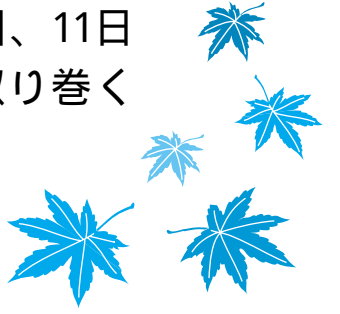


一般質問 市政に望む

今回の定例会では、9月6日、7日、8日、11日の4日間にわたり、30名の議員が市政を取り巻く諸問題について、意見・提案をまじえながら、市長などの考えをたしました。質問、答弁の要旨は次のとおりです。



市の財政健全をより高める為に

○おく栄一(公明党)
一日も早い、公会計制度導入を問う。
市長 平成一八年度から都が導入した複式簿記、発生主義に基づく新たな公会計制度は大変意義のあることだと思います。市としても導入に向けた調査研究を進め、財務会計制度からのマネジメント力をつけるということとともに、さらなる財政の透明性の確保に努めていきたい。

○今村る(民主党・社民ネット)
市長は政治資金規正法違反で罰金刑の有罪が確定。この件に関する報道で自民党横浜市議が「こんな(町田)市長では町田市民は不幸だ」と中田横浜市長は「私が関与していればとくに辞職して」とあるがどう感じますか。
市長 (横浜市会議員の発言に対して) 特にコメントはありません。また、(中田横浜市長の発言に対して) その

○おさむら敏明(自由民主党)
人件費の削減。嘱託・臨時職員に依存がふえ続ける収集業務。請願採択を踏まえ速やかに民間委託移行計画を持ち、実施せよ。
市長 積極的な民間委託を進めていきたいと考えます。
岩崎助役 一部委託を目指して検討しています。現在のところまだ詰め切っていませんので詰めて、二〇〇七年度から一部実施をしたい。

小山地域の学校建設・鉄道延伸

○佐藤伸一郎(まだ新世紀)
小山地域の学校施設整備計画において、新設校の具体的な整備計画を問う。
教育長 小学校については来年度には設計に着手し、二〇一一年度に関校、中学校は二〇一二年度に関校を目指す必要があると考えています。
○小田急多摩線の延伸について
相模原市では予備調査費用を計上されたが、町田市を取り組みを問う。
町田助役 相模原市が実施する予備調査について、両市で協議をしながら進めていくというところで、相模原市と調整をしているところです。
市 市が保有する各種地図を一元化し、インターネットを通じて情報提供できないか。
岩崎助役 四月より総合型地理情報システムを稼働させ業務に使用しているところで、今後は市民へ情報提供できるよう検討を進めていきたい。

市長の政治資金規正法違反問題

○河辺康太郎(民主党・社民ネット)
今回の事件を踏まえ、市民に対する「信頼」・「説明責任」を市長はどう考えるか。
市長 今回の事件は私自身がかかわっていることであり、公務の中立性や公正性を疑わせ、信頼を損ねたものであり、大変反省をしています。説明責任については、神奈川県警察、検察庁の取り調べなどもあり、途中の段階で説明しき

老人クラブへの人数割補助金を

○谷沢和夫(民主党・社民ネット)
各老人クラブには現在一律に補助金が支出されているが、二年前まで出されていた人数割補助金は削減されたままである。議会側は「復活請願」を採択しているが、この補助金を復活すべきでは。
岩崎助役 補助金については、介護予防事業に力を注ぐべく、一昨年、市単独の現金給付事業の見直しの一環として削減したものです。現在、

予算○の事業案の募集を望む！

○三遊亭らん丈(まだ新世紀)
予算○の事業案を広く、町田市民から募ってはどうか。
市長 指摘の協働については、今後の検討課題として十分考えていきたい。
○町田市も、LOHAS(ロハス)にふさわしい「環境首都」を目指してはどうか。
町田助役 市としては、第三者の評価を受けることも意義のあることと認識しており、今後十分に研究をしていきたい。

待機児解消へ緊急対策を急げ！

○宮坂けい子(公明党)
保育所待機児解消の緊急対策として、認可と認証等の保育料の格差解消に、保育料補助金の支給等を求める。
市長 認証保育所をせつかくつくつていただいているので、もっと利用が進むために利用者への直接の補助制度が必要と思っており、今検討を進めている最中です。
○出産育児一時金を、市から医療機関に直接支払い、
町田助役 市の役割が大変重要と認識しており、可能な限り実施に向けての検討というところで取り組みたい。

食育の推進で市民の健康を守れ

○あさみ美子(公明党)
食育は生活の基本、体験型幼児料理教室や小学生の触れ合い給食、食育セミナー等の全市民の実施について問う。
岩崎助役 幼児を対象とした親子料理教室は今後も継続、充実をさせるとともに、実施回数はふやしていきたい。
○食育推進計画策定を早急に。
教育長 今後、小中学校の指導を通じて健康的な食習慣

三輪センターの機能強化を！

○いわせ和子(まだ新世紀)
三輪センターに住民票写しの発行、印鑑登録証明書、母子健康手帳交付等の窓口業務の拡大を。
岩崎助役 今後、どのような機能を三輪センターに持たせていくのかは、鶴川駅前前の整備、鶴川市民センターのあり方などを含めて考えていく形になると思います。地域の皆様の声をいろいろお聞きするというのが大前提です。

ごみ収集は早期に民間委託せよ

○おさむら敏明(自由民主党)
中学校における部活動の活性化を、大会出場には、広報まちだ・まちだの教育・ホームページなどに掲載し、その快挙を市民に伝達せよ。
教育長 広報にはこれまで中学生の活躍を取り上げてもらっていますが、広報広聴課とより一層の連携を図っていきたい。まちだの教育は、掲載方法を工夫するなどして対応し、さらにホームページへの掲載もしていきたい。